

部長名	議会議務局長
-----	--------

部のミッション

地方自治体の二元代表制の一翼を担う市議会の機能を最大化し、市民の議会への信頼を醸成する。

部のビジョン

①議事運営の質と効率性を向上、②開かれた議会の実現に向けた議会の見える化と市民参加推進、③議員が実行する議会改革に伴走できる体制の維持

重要度が高い事務事業					
番号	施策番号	細施策番号	事業名	重要度が高いとする理由	事業実施課
1	—	—	議会改革の取り組み（庶務調査課）	【発信力強化とBPR】市議会だより見直しで市民に伝わる広報への転換を図ると同時に、編集体制とフローの見直しによる事業見直しを達成できる。	庶務調査課
2	—	—	議会改革の取り組み（議事課）	【危機管理の徹底】議会BCP策定により、災害時に議会機能を維持しながら、市長部局が初動・応急対応に専念できるような仕組みが実現できる。	議事課
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

1	施策番号	—	細施策番号	—	細施策名	—	事業名	議会改革の取り組み（庶務調査課）
	目標設定にあたって重視した点		制度の見直しや長年の懸案事項の解決					
	【目的】	二元代表制の一翼を担う市議会がその役割を果たし、開かれた議会を実現するため、広報や広聴の在り方を検討し、発信力を充実させる。		【目標（2030年のあるべき姿）】		【目標（年度末のあるべき姿）】		
【現状】	広報紙「市議会だよりひびき」の発行や、「議会報告会」の開催を通じて、議会の取り組みを発信しているが、若年層の関心が低い。		【課題】		【事業内容】			
2	施策番号	—	細施策番号	—	細施策名	—	事業名	議会改革の取り組み（議事課）
目標設定にあたって重視した点		制度の見直しや長年の懸案事項の解決						
【目的】	議会改革を推進するため、議会運営における新たな課題への対応や将来を見据えた議会運営の在り方、議会基本条例の検証などを行う。		【目標（2030年のあるべき姿）】		【目標（年度末のあるべき姿）】			
【現状】	・議会機能向上協議会を設置し、議会改革に向けた協議を進めている。 ・令和8年度は、災害時においても議会機能を維持するための対応について協議している。		【課題】		【事業内容】			

二元代表制の一翼を担う市議会がその役割を果たし、開かれた議会を実現するため、広報や広聴の在り方を検討し、発信力を充実させる。

議会の「見える化」と「市民参加」が進展している。  
 ①広報の戦略的展開；  
 市議会だよりが読まれる広報へ転換され、若年層へも情報が届くようになっている。  
 ②主権者教育・意見交換の充実；  
 中高生との意見交換会などが継続的に実施され、若い世代の市政理解と参加が進んでいる。

①広報広聴協議会で、議会だよりの新たな編集方針がまとまっている。  
 ②主権者教育に主眼をおいた議会報告会が開催されている。

広報紙「市議会だよりひびき」の発行や、「議会報告会」の開催を通じて、議会の取り組みを発信しているが、若年層の関心が低い。

若年層の議会への関心を高める必要がある。  
 ①市議会だよりひびき  
 若年層の閲読率が低く、広報内容が十分に届いていない。  
 ②議会報告会  
 参加者の多くが中高年層で固定化しており、若者の参加が極めて少ない

若年層への情報発信と参加促進を図る。  
 ①市議会だよりひびき者にとって親しみやすいデザインや発信方法の工夫（新たなアプローチ）  
 ②議会報告会  
 若年層が参加しやすい開催形式など、参加拡大に向けた取り組み

議会改革を推進するため、議会運営における新たな課題への対応や将来を見据えた議会運営の在り方、議会基本条例の検証などを行う。

・議事運営の「質」と「効率性」が向上している。

・議会機能向上協議会において、大規模地震をはじめ、風水害や感染症蔓延の際に、議員自らも被災することを想定しながら、議会機能を継続させるための、業務継続計画が策定されている。

・議会機能向上協議会を設置し、議会改革に向けた協議を進めている。  
 ・令和8年度は、災害時においても議会機能を維持するための対応について協議している。

・災害時においても議会機能を維持するための対応や体制を整備していく必要がある。

・市議会における業務継続計画等の策定